

★天白を元気にする情報紙★

はわわ

第7号

2005年12月7日(木) 第7号

- 発行 社会福祉法人名古屋市天白区社会福祉協議会
- 編集 天白区社会福祉協議会情報紙「はわわ」編集委員会
〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目301 原ターミナルビル3階
- 発行部数 62,000部 年4回発行(平成17年度 6月・9月・12月・3月発行)
- 記事・広告掲載についてのお問い合わせ
TEL 052-809-5550 FAX 052-809-5551
E-mail tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp ホームページ <http://www.tenpaku-shakyo.com>

情報紙「はわわ」へのご意見、ご感想もはがき・FAX・メールにて受け付けています。

はわわとは?

天白を元気にするパワー(力)と地域をつなげるわ(輪)になりたい。そして和み。そんな思いがひとつになって **はわわ** と名づけました!!

視覚障害その他の理由で活字のままでは読むことの困難な人のために、営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大図書」等の製作をすることを認めます。



～高齢者の活躍の場「きっかけ」づくり～

今年も活躍! サンタクロース派遣事業

多くの高齢者の方が「何か役に立ちたい」と思っています。そのきっかけが、なかなかつかめないだけ。そのきっかけづくりに天白区社協では、こんな事業を行っています。



▲衣装作りのボランティアさん。全て手作り、完成したサンタの衣装は5着。



千寿の里



野並ふれあいサロン



野並だけのご幼児教室

▲子どもからのお礼にサンタボランティアは充実感がいっぱい。

◀「良い思い出になった」とボランティアさん。

サンタクロース派遣事業

高齢者の活躍の場の提供を目的に、天白区社会福祉協議会では昨年度から「サンタクロース派遣事業」を始めました。昨年は区内の保育園・子育てサロンや高齢者・障害者施設12ヶ所、衣装の貸し出しを9ヶ所行いました。どこの派遣先でも笑顔がはじけ、高齢者の活躍とともに世代を超えた交流の輪が広がりました。



サンタボランティア募集

今年も保育園や子育てサロン、福祉施設などのクリスマス会に、サンタが派遣されます。そこで! サンタクロースボランティアに登録していただける方を募集します。

- 募集条件...50歳以上の方(性別は問いません)
- 活動時期...11月下旬～12月下旬
- 活動場所...天白区内
- 募集期間...随時募集しています

お申し込み・お問い合わせは、天白区社会福祉協議会(☎809-5550)までお気軽にお問い合わせください。

ここはどこ?



ここは昭和28年ごろに撮影された天白区内のある場所です。さあ、どこかわかるかな? <答えは、3ページ!>

知っりゃあか 第7回

「地域力」を研究しています 愛知淑徳大学 永田 祐さん

天白区は他区のよいお手本になっていると思います

バイタリティのある方がたくさんいる天白パワーにびっくり!



愛知県ボランティア市民活動推進計画委員、市社協地域福祉活動計画委員もされています

天白区社会福祉協議会では今年、永田先生にさまざまな視点から天白区の「福祉のまちづくり」についてアドバイスをいただきました。天白区の人たちとの交流を通じて印象に残ったことを教えてもらいました。

一先生が研究されている「地域力」とは、なんのことでしょうか?

地域の人たちが自分たちで自分たちの問題を解決できる力を、私は「地域力」といっています。ふれあい・いきいきサロン実践交流会では「地域のだまり場」という視点で、福祉のまちづくりシンポジウムでは「子育て・子どもの遊び」という切り口から、「地域力」を高めることの大切さを再認識し、皆さん自身ができることを考えていただくきっかけになればと、進行了しました。

一二つの会を通じてどのような感想を持たれましたか?

シンポジウムの企画や運営は、実行委員の住民の方が活躍してくださいましたし、シンポジストの方々も地域のことを熱心に考えた素晴らしい活動で、私自身本当に勉強になりました。参加者からはとてもたくさんの質問や意見を出していただきました。皆さんがシンポジウムに主体的関わってください、みんなで一つの成果を共有できたのではないかと思います。



10月に開催された「福祉のまちづくりシンポジウム」ではコーディネーターをお願いしました。

いきいきサロンの交流会では、何といても雰囲気がいいなと思いました。名古屋市全体でやったときと、天白区だけのときとの参加者の数がほとんど同じで、「天白パワー」にびっくりしました。住民が元気な地域の証拠だと思えます。

一天白区の地域福祉の取り組みについてどう思いますか?

何かを始めるときには「旗をあげる人=キーパーソン」が大切だと思いますが、天白区にはそういうバイタリティのある方がたくさんいるように思います。社協もそうした人たちと上手に協力しながら(支えられながら)地域福祉を進めていると思います。天白区の住民と社協は名古屋市の他区のよいお手本になっていると思います。

一メッセージをお願いします。

実は私自身が地域とのつながりは脆弱です。自分も含めた「住んでいるだけで、地域に『暮らし』がない」若い世代が行動しなければならぬと思います。

地域力は「継続」ですから、「はいできました」というわけにはいきません。日常のつながりからはじめて、信頼しあえる地域を創る。気持ちいいこともあるかもしれませんが、ゆっくりと、無理なく、楽しく、安心して暮らせる地域を創っていききたいですね。

(構成:三日)



7月に開催された「ふれあい・いきいきサロン実践交流会」の講師をお願いしました。

『ふれあい・いきいきサロン実践交流会 PART2』のお知らせ

今回は講師に、日本レクリエーション協会公認インストラクターをお招きして、実際にサロンなどで活用できる「レクリエーションの講義と実技」と交流会を開催します。

日時:平成17年12月9日(金) 13時30分~16時30分

会場:天白生涯学習センター 体育室

参加費:無料

参加方法:参加を希望される方は、天白区社会福祉協議会(☎809-5550)までお問い合わせください。

ぱわわ 地域情報

『さくらちゃん』と『もみ太くん』への思い 植田商店街協同組合



きれいにライトアップされたもみ太くん

★「もみ太くん」は12月31日まで★点灯しています。

毎年クリスマスシーズンになると素敵にライトアップされる、植田公園のもみの木。そして、植田のもう一つの名所、春に見事な花を咲かせる桜並木。今年は、植田の二つの名所にちなんで、キャラクター『さくらちゃん』と『もみ太くん』がデビュー。

また、その歴史が紙芝居になりお披露目されました。この紙芝居には、植田商店街の会員の方々の思いが込められていると聞き、早速、取材に行ってきました。

飯田街道長原の交差点からの桜並木は見事ですね。まだ植田に地下鉄が開通していない25年前、地域活性化の願いをこめて地域のみなさんの協力のもと桜が植えられました。そしてこの桜並木がきっかけとなり植田商店街ができました。

その後、地下鉄の開通とともに整備された植田公園に「商店街の冬の風物詩・シンボル」になるようにと「もみの木」が植えられました。名前は、植田小学校の児童に公募して『もみ太



紙芝居『さくらちゃんともみ太くんの誕生』

くん」と名づけられました。植田駅周辺の植田・植田南学区はマンションも多く転勤族も多い町です。転勤で植田から離れたり、子どもたちが成長して離れてしまっても、この植田に戻ってきた時には「シンボルツリー『もみ太くん』と桜並木『さくらちゃん』だけは何時までも変わらないね」と、みんなの思い出になってほしいという思いが込められています。

この植田商店街の歴史と思いが忘れられないためにと製作されたのが『さくらちゃんともみ太くんの誕生』の紙芝居。

今後、幼稚園やいろいろなところで紙芝居を上演してPRしていきたいと植田商店街協同組合理事長の森山さんは熱く語ってくださいました。



植田の桜並木

ぱわわ 私流! な子育て

幼稚園組と保育園組...

保育園生活も半年以上が過ぎましたが、いざ自分が動き出ると、周りの専業主婦家庭、とくに幼稚園組との時間のズレが気になってきました。ぜんぜんおしゃべりもできないのです。小さい頃からいっしょに遊んで育ってきたご近所仲間なんです。保育園が幼稚園かでごんごんに違ってくるのはちょっと寂しい気がします。うちは早期保育なので朝8時前に出ます。小学生以外には誰にも会いません。昼寝なしで帰ってくる幼稚園組は保育が2時までで、家で昼寝してしまうと夜9時には寝てくれないので外で遊ばせて、4時過ぎには家に帰ってしまいます。一方、うちの保育園は基本的に4時までで、娘が家に帰った時には近所で誰も遊んでいません。保育園でしっかり昼寝をした娘は家に帰っても元気がいっぱい、「遊びにつれてって!」と毎日大変です。今は日が暮れるのが早いからなだめすかしてますけれどね。土曜日も午前中は仕事があるので朝から保育園、昼過ぎに家に帰ったら幼稚園組は家族でお出かけのことが多くて、やっぱり近所で遊ばせません。なんだかずれ違ってしまいます。

小学生になったら、みんなと同じ生活時間帯に戻ってまたお友達同士で遊べるようになるのかしら?先輩ワーカーママ、経験とかアドバイスを私に教えて下さいませんか!?(byみとりん)



速報! 平成18年2月14日(水)/午前10~12時
天白スポーツセンターで「天白おやこ子育て広場 in Winter 2006」を開催します。入場無料、予約不要です。みんなで一緒に遊びませんか!お楽しみに!

介護や高齢者の生活に役立つ情報やヒントが満載のコーナー

介護のヒント・お悩み相談室

いざという時に利用する救急車。今、この救急車の利用についていろいろな問題があるようです。今回は天白消防署の方に、現在の救急事情について聞いてみました。



救急車の適正利用にご協力を!

まず、天白区内に救急車が何台配置されているかご存知ですか?天白消防署本署に1台、植田出張所に1台の計2台です(名古屋市内に34台)。昨年、天白区内では4,697件もの救急車の出動がありました。最寄の救急車が出動のため、他の遠くの救急車が出動。その結果、救急車の現場到着時間が年々長くなるといった問題が発生しています。

さて、みなさんの救急車を呼ぶ判断は?事故や病気などで「意識がない」「呼吸困難」「胸が痛い」「激しい頭痛」など緊急に病院に搬送する必要がある場合は迷わず119番してください。軽い打撲やかすり傷などの緊急性が低いと判断される場合は、タクシーや自家用車の利用など、ご自身で最寄の病院で受診してください。また「体調がおかしい」と思ったら、症状がひどくなる前に早めに受診することも大切です。

救急車で搬送されることで優先的に診察を受けられるなどの理由で安易に救急車を要請される方もいると聞きます。1分1秒を争う生命に危険がある患者さんを救うために、日夜働いている救急車。みなさんも救急車の適正利用に協力してくださいね。



このコーナーでは、みなさんからお寄せいただいた質問にお答えします。介護の悩みや介護の方法、各種サービスの利用方法など、疑問や質問をお寄せください。あなたの悩みや不安を解決するヒントを一緒に探しましょう!

天白区社会福祉協議会内
天白区在宅介護支援センター(高齢者福祉なんでも相談所)
☎052-809-5555

この指とまれ! ★ボランティア情報★

★施設・団体募集★

作業ボランティア募集

知的障害者の小規模作業所T-フレンズでは、仲間たちの活動を援助してくださるボランティアさんを募集しています。現在は、親とボランティアさんが交替で1人の指導員の手助けをしています。お手伝いいただける方、お気軽にご連絡ください。お待ちしております。

- 日時:月曜日~金曜日
午前9時~午後4時(この時間帯であれば、何時間でも結構です)
- 内容:仲間たちの作業の補助、散歩や買い物の付き添い、社会見学の付き添いなど
- 連絡先:小規模作業所T-フレンズ(天白区天白町平針大根ヶ越222)
TEL/FAX 805-0306

映画鑑賞会受付等 ボランティア募集

天白文化小劇場で平成18年1月7日(日)に開催する子ども向け映画鑑賞会と一緒に盛り上げてくれるボランティアを募集します。

- 募集対象:18歳以上(高校生不可)の天白区在住・在勤・在学の方10名程
- 会場:天白文化小劇場(天白区原1-301 原ターミナルビル4F)
- 問合せ先:TEL 806-8060
- 事前研修会
日時:1月5日(木)
午後2時~午後4時30分頃
内容:業務の説明、施設見学など
- 当日のボランティア
日時:1月7日(日)
午前9時30分~午後5時頃
内容:受付、客席案内など
- 募集締切り:12月25日(日)

語りかけ・趣味活動の ボランティア募集

デイサービスセンターご利用の皆様生きがい作りを手助けしていただくボランティアです。■内容:趣味活動は将棋・囲碁折り紙・絵手紙・押し花・きり絵・習字・詩吟・作品作り等を行っています。■日時:月曜日~土曜日(日・祭日は休み)午前10時~午後4時のご都合の良い日時

★イベント情報★

てんばく1日介護者教室 軽い体操でリフレッシュ

日々の介護疲れを簡単な体操で癒しませんか?畳の部屋で横になって、心身ともにリラックスしましょう。この機会にリフレッシュして明日からの活力にしていきたいと思います!

- 日時:1月24日(火)
午後1時30分~3時
- 定員:20名(先着順)
- 参加費:無料
- 会場:藤コミュニティセンター
- 対象:家族の介護をしている方・介護に関心のある方
- 申込先:天白区社会福祉協議会
TEL 809-5550/FAX 809-5551



詳しい情報は、天白区社会福祉協議会ボランティア担当までお問い合わせください。

ここはどこ? 答え



御幸山公園



御幸山中学校正門からの眺望

正解は「御幸山公園」(天白区御幸山)です。御幸山は、もともとは音聞山の一部。名古屋市名所絵図にも載るほど眺望がすばらしく、明治天皇が明治23年に陸軍の演習を統監された時、野立てが行われてから御幸山と名づけられました。さらに大正2年には大正天皇も来られるという歴史的に由緒ある地です。現在の御幸山公園には明治天皇が行幸された時の記念碑が建てられています。また公園の向かい側にある御幸山中学校は、この地名に由来して校名がつけられました。



明治天皇の記念碑

この御幸山公園・中学校周辺は昭和30年頃、「牧場」で馬や牛もいたそうです。またその眺望の素晴らしさから、天白溪と並ぶ区内の名所でした。その当時、カメラが高価だったこともあり、牧場の風景を残している写真は見つかりませんでした。素晴らしい眺望をバックに友達同士、記念撮影をした懐かしい写真を提供いただきました。

みなさんも天白区内の昔の写真をお持ちの方は是非投稿してくださいね。

ふれ愛ネット天白

2005年12月7日発行
第7号
ふれ愛ネット天白事務局
/天白区社会福祉協議会
TEL.052-809-5550
FAX.052-809-5551

障害があるために一般の企業や会社への就労が難しい方たちは、住み慣れた地域の中であたりまえに暮らしたいと願い、学校教育終了後は地域にある障害者施設(作業所)へ通い、働いています。天白区内にもたくさんの障害者施設があり、いろいろな作業をしています。今回は、その中でギフトシーズンにあわせ最適な商品をご紹介します。

作った人のこころが見える贈り物 ギフトに作業所商品はいかがですか?



**共同作業所
ほとっと**
(☎804-6880)

- 地球にやさしい
クラフトテープのカゴ
・中カゴ.....¥1,000
・大カゴ.....¥1,500
- くつ下3足セット
.....¥1,050



**福祉工房・ぱん工房
ハミングバード**
(☎808-3613)

- クッキー・ふろらんたん
(洋菓子)のセット
- ハミングギフトセット
.....¥2,300



↑ハミングクリスマスセット
(おしゃれなかご入り)
.....¥800



和工房 TAN・KEI ●七宝焼アクセサリー
(☎807-8595) 各種¥400~¥2,500

ギフト商品に関してのお問い合わせは、記載施設までご連絡ください。また、区内の障害者施設や作業所では、障害者のことを知ってもらうため、見学や体験を実施している施設が多くあります。

ぜひ一度、障害者施設をみてみたい、商品を作っている様子をみてみたい方は、ふれ愛ネット天白事務局までご相談ください。



天白区社会福祉協議会からのお知らせ

<歳末たすけあい募金運動>

期間：12月1日～12月31日

歳末たすけあい運動は、区内の支援を必要とする人たちが、地域で安心して暮らすことができることを願って行われる、区民の善意による運動です。区民のみなさまのあたたかいご協力をお願いします。



●善意の輪●

次の方々より天白区社会福祉協議会にご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。
天白区の地域福祉推進に有効に活用させていただきます。

〈平成17年8月1日から10月31日受付分 受付順〉

- 本州建設株式会社 様
- 伊藤 嘉明 様
- 八事東学区盆踊り 実行委員会 様
- 西村 さよ子 様
- 阪野 晋子 様
- NPO法人リョーヒ 社会貢献基金 様
- 名古屋ヤクルト販売 株式会社 様
- 上橋 登志子 様